



# かたびら

可児市立帷子小学校  
学校だより  
第10号  
R4. 2. 1



「笑顔と元気」「わかった できた よかった」を生み出す学校

## 笑顔で子どもたちの前に立つ

校長 井戸 勇治

「帷子小学校 校長 井戸でございます。」

お家の方からの電話に運良く？悪く？私が対応したことで、まさか校長が出るとは思っていなかった方を驚かしてしまっただけかもしれません。人手が足りないので、今年度中は、こんなことがあります。ご容赦ください。

健康チェックカードに美しくない「井」の字のサインがあったら私のサインです。カードを出しながら、「おはようございます。お願いします。ありがとうございました。」という子どもたちの声に元気づけられ、笑顔で朝がスタートできます。逆にチェックや印がなかった子は、朝からションボリして、お家の方と連絡がつながるのを心待ちにして待機しています。電話が学校の携帯電話を入れて3回線なので、込み合うと寂しく待っている顔を長く見ることになってしまいます。

職員には、勤務時間開始前の時刻からカードのチェック作業をお願いしています。始業前に授業の準備の時間が欲しいだろうに文句も言わず、感染拡大防止のために一生懸命取り組んでいる姿に身内のことを褒めるのは恐縮ですが、校長として頭が下がる思いでいっぱいです。保護者の皆様には、お手間をとらせませんが、お子さんの健康チェックを確実にしていただくことで、先生が授業の準備をする時間が生まれてきます。お子さんの素敵な笑顔がいっぱい生まれる授業ができます。ご理解とご協力をお願いします。

ちなみに、先生の日を追ってみます。帷子小の職員の勤務時間は8:10～16:40です。7:40から健康チェックが始まります。時間外に行いますが、残念ながら無給です。休憩時間は、12:20～13:05です。休憩と言ってもちょうど給食時間なので実質は取れません。最終下校は16:00です。お子さんが帰られた後に、ようやく自分の時間ができます。テストの採点や、次の日の授業の準備、子どもたちの様子について交流するなどしていますが、会議が入るとその時間も削られてしまいます。とても勤務時間内では処理しきれません。それでも、職員は「明日の子どもの笑顔」を見るために、踏ん張ってくれています。どうかそんな職員に放課後の時間をプレゼントしていただけないでしょうか。緊急の場合は別ですが、例えば、帰宅後、宿題のドリルを学校に置いてきてしまったので、学校へ取りに行きたいこともあろうかと思えます。そんなときは、宿題のドリルでなくてもいいです。代替りの学習をしてくれれば大丈夫ですし十分です。

甘えたことをお伝えしたかもしれませんが、笑顔で子ども達の前に立つ職員のために、ご理解いただければ幸いです。

## ＜2月の行事予定＞

日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	火	全校あいさつデー	15	火	委員会 SC 分団頑張り週間（～22日）
2	水	ALT 家庭学習強化週間（～9日） ぐんぐん	16	水	PTA アルミ缶牛乳パック回収
3	木		17	木	
4	金		18	金	ペア遊び
5	土		19	土	3時間授業で下校
6	日		20	日	
7	月	ALT 教育相談週間（～10日）	21	月	振替休業日
8	火	ALT SC	22	火	3年生昔の道具体験
9	水	ぐんぐん	23	水	天皇誕生日
10	木		24	木	ALT わんぱく 2年生馬頭琴
11	金	建国記念の日	25	金	
12	土		26	土	
13	日		27	日	
14	月	ALT 分団長会	28	月	現・新分団長会

◎＜行事予定＞は、コロナ禍の状況により延期、中止となる場合があります。ご了承ください。

### 教育活動アンケートの結果より

保護者の皆様にご協力いただいた教育活動アンケートの結果が出ました。下記のグラフにありますように「A当てはまる」「Bどちらかという当てはまる」と肯定的な回答が80%を超えていたのが、13項目のうち12項目ありました。特に高い評価をいただいたのは、次の設問でした。

- 安全指導（交通安全、命を守る訓練、安全な学校生活など）を推進し、安全に関心を持ち、事故を未然に防止し、危険を回避する資質や態度の育成に努めている。
- 学校は整えられ、美しい教育環境になっている。

安全教育については、記述でも保護者の方から激励の温かいお言葉をたくさんいただいております。こうして保護者の皆様にご理解・ご協力いただき、連携して安全教育を進められていることに感謝しております。一方、他の項目より数値の低いもの次の項目でした。

- 児童は将来の夢や希望を持ち、その実現に向けて努力している。

小学校では、子どもたちに夢や希望を持たせるために、まずは子どもたちの自己肯定感や自己有用感を育てていきたいと考えています。子どもたちが自分の良さに気づき、自分の持ち味を生かしながら夢や希望をもち、人や社会とかかわっていきたくと考えられるよう、仲間同士で認め合う活動を更に大切にしていきたいと考えています。

記述のご意見では、新型コロナウイルス感染拡大防止対策について、激励の温かいお言葉をいただきました。一方、新型コロナウイルス感染拡大防止対策の更なる強化や学校の教育活動の充実に向けてのご要望もありました。今後もコロナ禍の状況を判断していく必要はありますが、教育活動については引き続き国や県、市の指導に基づきながら安心して取り組める内容を工夫しながら進めてまいります。



